

令和 5 年 6 月 8 日現在

機関番号：37701  
 研究種目：基盤研究(C) (一般)  
 研究期間：2019～2022  
 課題番号：19K02986  
 研究課題名(和文) Creating a Professional Learning Network (PLN) for Japanese English Teachers  
  
 研究課題名(英文) Creating a Professional Learning Network (PLN) for Japanese English Teachers  
  
 研究代表者  
 TOLAND Sean (TOLAND, Sean Henry)  
  
 鹿児島国際大学・国際文化学部・教授  
  
 研究者番号：60803864  
 交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,400,000円

研究成果の概要(和文)：この研究プロジェクトは、日本人英語教員のニーズに合わせてカスタマイズされた実践的な融合コミュニティを構築し、有意義な教育的支援を提供した。研究チームが作り上げた統合プラットフォームは、教員間の非公式なグループ学習と自己主導の教師育成をサポートした。また、研究チームが主導したワークショップや即席のZoomミーティングは、PLNメンバーの絆をさらに強固にし、悩み、指導法、レッスンのアイデアを共有することを可能にした。研究チームは今後、日本の英語教員PLNプロジェクトを拡大し、日本学術振興会の科研費申請の一環である専門家育成ワークショップシリーズに統合する予定である。

研究成果の学術的意義や社会的意義  
 プロフェッショナル・ラーニング・ネットワーク(PLN)は、教員の自己啓発を促進し、多くの教育者が経験する孤立感を解消するための強力な触媒である。教育者は継続的なサポートを必要とし、さまざまな専門的な開発活動に参加していく必要がある。

研究成果の概要(英文)：This research project provided meaningful pedagogical support to Japanese English teachers by establishing a blended community of practice that was customized to their own specific needs. The integrated platform that the research team created supported informal collegial learning and self-directed teacher development. The workshops and impromptu Zoom meetings that the researchers spearheaded further solidified the bonds of the PLN members and enabled them to share their concerns, teaching strategies, and lesson ideas. The research team plans to expand the Japanese Teachers of English PLN project in the future and integrate it into a series of professional development workshops which will be part of a proposed JSPS Kaken application.

研究分野：teacher development

キーワード：PLN Online support Teacher training Workshops

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

## 1. 研究開始当初の背景

日本の学校制度において英語を教えることは、しばしば個人主義的で孤立した取り組みになりかねない。英語教員はしばしば過重労働を強いられ、自分の教室で同僚から孤立してしまう。今日、日本人英語教員は、コミュニケーション言語教育（CLT）のテクニックを使い、デジタル教育法を授業に取り入れることが期待されている。がしかし、残念ながら、日本の多くの英語教員は、勤務前の実習でCLTの採用方法について十分な研修を受けず、自分自身の英語力に自信に欠けている（奥村、2017）。また、日本の英語教員は、カリキュラムの変更や教育改革（2020年大学入試過程の変更など）だけでなく、デジタルデバイド問題（鈴木、2020年）にも定期的に直面しているおり、最新のカリキュラム変更、CLT戦略、テクノロジーを活用した学習方法について常に情報を得るために、常にサポートを必要とし、教育能力を向上させるために様々な専門家開発活動に参加しなければならない。

## 2. 研究の目的

本研究の目的は、日本人英語教員に有意義な教育学的支援を提供することである。研究者は、プロフェッショナル・ラーニング・ネットワーク（PLN）は、教員の自己啓発を促進し、多くの教育者が経験する孤立感を緩和する強力な触媒であると信じている。このプロジェクトは、中学校と高等学校の両方で働く日本人英語教員のために、参加、交流、協力を促進する実践的な融合コミュニティ（ブレンデッド・コミュニティ・オブ・プラクティス）を作ることを目的としている。

## 3. 研究の方法

研究プロジェクトには、6つの明確な段階を設けた：

1. 教員養成と実践の仮想コミュニティに関する現在の文献のレビュー
2. オンライン PLN の立ち上げ（例：ウェブサイト、ディスカッションフォーラム、教材/資料）
3. オンラインおよび対面式ワークショップの実施と研究手段の開発（例：ワークショップのフィードバックフォーム、ヒアリング質問、アンケート調査など）
4. データ収集（フィードバックフォーム、アンケート調査など）
5. データ分析
6. 研究成果の発信 出版・学会発表

## 4. 研究成果

プロジェクト開始当初、研究者は日本人英語教員が直面する専門能力開発の課題をより深く理解するために、ニーズ分析アンケートを作成した。また、研究者は最初のワークショップで、プロジェクトへの参加者を募り、「理想的な PLN のデザイン上の特徴」についての考えを聞いた。このワークショップで研究チームが収集したフィードバックフォームとアンケートデータを合わせて、ブレンド型 PLN の開発に役立てることができた。図1は、日本の英語教員の PLN に流入した学習要素のうち、対面学習とオンライン学習の要素を示している。

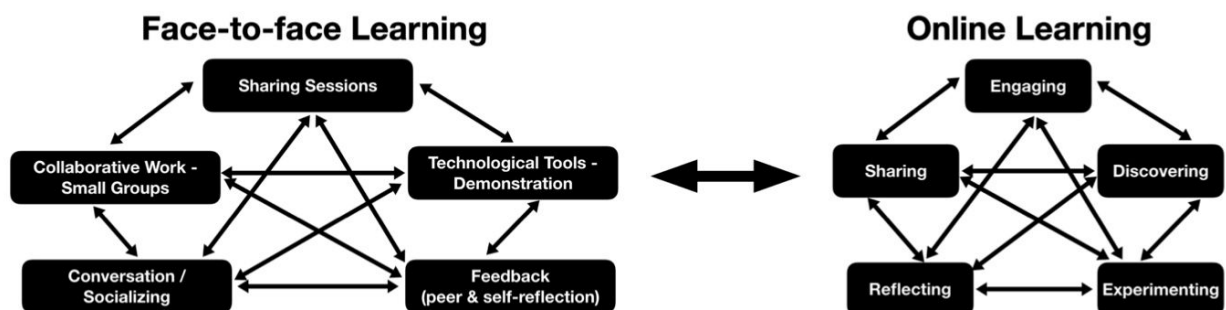


図1. 日本の英語教員 PLN：ブレンディッドラーニング活動

ニーズ分析データは、PLN プロジェクトのウェブサイトを開発するのに役立った。日本の英語教員 PLN のウェブサイトには、(a) プロジェクトに関する情報、(b) PLN の目的を紹介する動画、(c) 「私の共有ページ」(教師がリソースをアップロードできるスペース)、(d) 「教員同士の交流」フォーラム、e) ブログゾーンが含まれている。図 2 は、日本人英語教員のウェブサイトの画面である。



図 2. 日本人英語教員 PLN サイト

研究チームは、2020 年の COVID-19 パンデミック開始直前に PLN プロジェクトを開始することを断念せざるを得なくなった。当然のことながら、この前代未聞の混乱は、私たちのリクルート活動を妨げることになったのである。COVID-19 が流行してから半年間、中学・高校の教師たちは授業計画の見直しや「新しい常識」への対応に追われた。このような状況の中、研究チームは PLN を立ち上げることに成功した。PLN のメンバーとは、一連のワークショップと数回の Zoom ミーティングを開催した。このビデオ会議セッションで、メンバーは交流し、オンライン授業などの悩みについて話し合い、授業のアイデアを共有した。研究チームが主導した正式なワークショップや即席のバーチャルミーティングでは、次のような分野に焦点を当てた。：(a) 21 世紀の学習者をサポートする戦略、(b) 英語学習者の創造力と重要な思考力を高める、(c) テクノロジー強化学習とデジタル教育法、(d) 社会情緒学習、および(e) 教材開発(質の高い印刷物やデジタル教材の作成など)。正式なワークショップの後、PLN メンバーにフィードバックフォームに記入してもらい、研究チームは今後のワークショップの内容や実施方法を改善するのに役立てた。また、これらのセッションは、教師達が交流し、将来のコラボレーション(例：レッスンプラン)の計画を立てることができるという点でも、貴重なものとなった。最近、研究者は、札幌で現在働いている 1 人の PLN 参加者から、初心者の教師をサポートし、新しいつながりを作りたいので、北海道で自分の PLN を立ち上げることを計画しているという連絡を受けた。研究チームは、研究プロジェクトから得られた教訓を共有することに同意している。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計4件（うち査読付論文 4件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 4件）

1. 著者名 Sean Toland & Tony Cripps	4. 巻 23(4)
2. 論文標題 Fostering English language learners' creativity: Reflections from a PLN	5. 発行年 2022年
3. 雑誌名 The IUK Journal of Intercultural Studies	6. 最初と最後の頁 193-218
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto	4. 巻 1
2. 論文標題 Chapter 10: Twenty-first century teacher-directed professional development: Helping Japanese English teachers escape their 'egg cartons'	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 The Proceedings of the 24th and 25th Annual TESOL Arabia International Conference and Exhibition	6. 最初と最後の頁 88-102
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Sean Toland & Tony Cripps	4. 巻 23
2. 論文標題 Establishing a professional learning network (PLN) for Japanese English teachers	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 The IUK Journal of Intercultural Studies	6. 最初と最後の頁 193-218
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 Sean Toland & Tony Cripps	4. 巻 3
2. 論文標題 Practical pointers to cultivate English language learners' twenty-first century skills: Reflections from a professional learning network	5. 発行年 2023年
3. 雑誌名 English Language Teacher Education and Development (ELTED) Journal	6. 最初と最後の頁 1-12
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

[学会発表] 計17件(うち招待講演 0件/うち国際学会 7件)

1. 発表者名 Sean Toland & Tony Cripps
2. 発表標題 'Fostering ELLs creativity: Reflections from a PLN'
3. 学会等名 TESOL Arabia International Conference 2023. Dubai, UAE. (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Cultivating ELLs' critical thinking skills via multimodal projects'
3. 学会等名 TESOL Arabia International Conference 2023. Dubai, UAE. (国際学会)
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Practical pointers to help cultivate the creativity of English language learners'
3. 学会等名 JALT PIE SIG Conference on Language Teaching and Feedback. Okinawa, Japan
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Fostering English language learners creativity through role-playing activities'
3. 学会等名 The 3rd Annual PIE SIG in Sapporo Conference 2023. Sapporo, Japan.
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Practical strategies to cultivate English language learners' creativity and critical thinking competencies'
3. 学会等名 The 38th Annual JALT Hokkaido Winter Language Teaching Conference 2023. Sapporo, Japan
4. 発表年 2023年

1. 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2. 発表標題 'Building an online professional learning network to support self-directed learning for EIL teachers'
3. 学会等名 The 13th International Conference of English as a Lingua Franca National Cheng Kung University. Tainan, Taiwan. (国際学会)
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Fostering ELLs' critical thinking competencies via socially conscious multimodal projects'
3. 学会等名 JALT 2022 International Conference. Fukuoka, Japan.
4. 発表年 2022年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Cultivating teacher-directed professional development in an online PLN'
3. 学会等名 ETA-ROC International Symposium on English Teaching and Book Fair. Taipei, Taiwan. (国際学会)
4. 発表年 2022年

1 . 発表者名 Sean Toland & Tony Cripps
2 . 発表標題 'Fostering teacher development through an online professional learning network '
3 . 学会等名 Professional Learning Network Workshop. Nagoya, Japan.
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2 . 発表標題 'Facilitating teacher development through an online professional learning network '
3 . 学会等名 TESOL Arabia 26th International Conference and Exhibition. Dubai, UAE. ( 国際学会 )
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Sean Toland & Tony Cripps
2 . 発表標題 'Fostering teacher development through an online professional learning network '
3 . 学会等名 Professional Learning Network Workshop. Kagoshima & Nagoya, Japan.
4 . 発表年 2022年

1 . 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2 . 発表標題 'Establishing a professional learning network (PLN) for Japanese English teachers '
3 . 学会等名 JALT International Conference 2021. Shizuoka, Japan.
4 . 発表年 2021年

1. 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2. 発表標題 'Professional learning networks: Fostering self- directed teacher development.'
3. 学会等名 Nanzan University: Extension College 2021 Teachers' Workshop. Nagoya, Japan.
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sean Toland
2. 発表標題 'Cultivating English language learners' creativity and critical thinking skills in an online environment'
3. 学会等名 Nanzan University: Extension College 2021 Teachers' Workshop. Nagoya, Japan.
4. 発表年 2021年

1. 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2. 発表標題 'Enhancing EFL educators professional development in the twenty-first century'
3. 学会等名 The 18th Asia TEFL 2020 International Conference. Seoul, South Korea. (国際学会)
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2. 発表標題 'How can English teachers escape their 'egg cartons'?'
3. 学会等名 JALT 2020 International Conference on Language Teaching and Learning. Tsukuba, Japan.
4. 発表年 2020年



1. 発表者名 Sean Toland, Tony Cripps, & Fern Sakamoto
2. 発表標題 'Twenty-first century professional development: Strategies for success.'
3. 学会等名 TESOL Arabia 25th International Conference and Exhibition. Abu Dhabi, UAE. (国際学会)
4. 発表年 2020年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	CRIPPS Anthony  (CRIPPS Anthony)  (20352437)	南山大学・外国語学部・教授    (33917)	
研究分担者	SAKAMOTO Fern  (SAKAMOTO Fern)  (30803887)	名古屋外国語大学・外国語学部・講師    (33925)	

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------